目標

本行動計画は、次を参加者の共通の目標とする。

1 臨時災害放送局の開局支援

地域に根差して活動する放送事業者は、市町村等による臨時災害放送局の開局を支援する。

- ・ 信越総合通信局は、「臨機の措置」(電話での免許の申請と付与) に備えることで、臨時災害放送局の効率的・効果的に置局する。
- ・市町村等は、周辺市町村と災害関連情報を共有し、住民等が求める情報を提供することで、広域で協力して地域の安全・安心を高める。
- ・市町村等が臨時災害放送局を開局するに当たって、放送事業者は、ハードとソフトの両面で、その開局を支援する。

2 非常時につながる平時の放送からの備え

CFM やケーブルテレビ(以下、「CATV」という。)は、平時から放送しているので、災害が発生したときには、自身のリスナーや視聴者が臨時災害放送局の 放送に円滑に移行できるようにする。

- ・ CFM や CATV は、地域に密着した情報を平時から収集し、提供している地域メディアである。災害関連情報は、災害が発生したときだけにわかに収集し 放送できるものばかりではないので、地域メディアとして平時から備える。
- ・特に、被災時には被災者の生活復旧を支える地域情報拠点になるため、CFM 事業者や CATV の事業者は、地域の情報収集のためのネットワークの 強化に、平時から取り組む。

3 防災行政無線情報の多ルート化

臨時災害放送局の放送業務を受託する CFM 事業者や CATV 事業者の放送スタジオに、市町村等の庁舎発の情報を迅速、正確、確実に伝えることによって、臨時災害放送局の放送が防災行政無線の情報に遅れずに情報を伝えられるようにする。

- ・ 庁舎から放送スタジオへは、「公共情報コモンズ」(注)を利用して情報を伝える。パケット通信網を利用すれば、耐災害性の高いネットワークなので、電話のような輻湊も生じない。
- ・テレビやラジオや CATV、PC、携帯電話、スマートフォン等の多様なメディアや情報端末への情報配信を、市町村等の職員の業務負担を増やさずに、できるだけ一度のデータ入力によって進める。

注: 一般財団法人「マルチメディア振興センター(FMMC)」が開発し、運用している情報処理システム。総務省が平成 20 年度以来その開発を支援し、当該法人が公共目的のために運営している。

4 市町村間の協力、連携の強化

臨時災害放送局の放送は、周波数を一時的にせよ占用するので、周辺市町村の住民等への情報伝達にも積極的に活用する。放送波が届く複数の 市町村が協力、連携して、災害関連情報を共有し、その情報を放送するようにすることで、生活圏の広域化に適応する。

- ・ CFM 事業者は、平時から放送しているので、広域の市町村等に協力、連携を呼びかける。 CATV 事業者も、自社の営業区域内の市町村に対して呼びかける。
- ・CATV 事業者は有料サービスを提供しており、サービス加入者は住民でもあるので、放送波が自社の営業区域や区域外にどう届くのかを踏まえて、市町村等の開局支援を行う。

5 被災地の生活復旧支援のための情報提供

東日本大震災では、テレビ放送が停電のために視聴できないときにも、ラジオ放送は情報を伝え続け、通電後も、テレビが放送しない細やかな情報を伝え続けた。臨時災害放送局は、行政発の災害関連情報を伝えるだけでなく、被災地の住民が必要とする情報を伝える役割を担う。このため、防災行政無線の声をラジオ放送でも聞こえるようにするだけでは、臨時災害放送局の役割は限られてしまう。防災行政無線の情報を速やかに伝えることが先決だが、被災地の生活復旧も情報面で支えていく。

6 CFM や CATV が所在しない市町村等への支援

周辺に協力、連携する相手がいない市町村等でも、自らの防災行政無線の声をそのままラジオ端末で聴けるようにする。こうした臨時災害放送局の開局 についても、できるだけ開局支援する。

7 支援ネットワークによる送信設備等の融通

被災していない地域から被災した地域に送信設備等を搬入し、設置して、臨時災害放送局を開局できるようにする支援ネットワークが機能するようにする。送信設備等を自ら保有するか、他の市町村等から借りるか、CFM 事業者の予備機を借りるか、CATV 事業者の支援を受けるかといったことは、市町村等の選択肢であり判断なので、市町村等は、費用対効果を踏まえて、事業者とも連携する。

8 災害関連情報提供へのネットの積極的活用

一人でも多くの人たちに情報を届けて避難を促し、被災後の多様な情報のニーズにも応えられるよう、インターネット利用にも積極的に取り組む。特に、通 勤者や通学者、遠方に住む家族、国内外からの旅行者や滞在者等に災害関連情報を届ける手段にネットを活用して、パーソナルな情報端末にも情報を 配信する。